

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人四天王寺福祉事業団四天王寺和らぎ苑 放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 10日 ~ 2025年 3月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	2025年 3月 10日 ~ 2025年 3月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 10日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	各専門職による支援	保育士・児童指導員・療法士（PT/OT）・看護師による専門職が配置されているが、活動の場面において、それぞれの専門職の視点で、適切な支援を実施しています。今後の課題や取り組みについて情報を共有を行っています。	各専門職員が必要な研修に参加し、スキルアップを行うことで、知識と経験に基づいたより質の高い支援を提供できるようになります。また、担当者同士の連携を深めていき、それぞれの専門知識を共有していくことで、個々の課題解決と目的達成に向けて取り組んでいきます。
2	医療面の連携	重心施設であるため、医師・看護師が常駐されているので、医療面に何かトラブルがあっても、すぐに連絡し、診ていただけ るようになっています。	医療面の連携を高めて、救急対応の研修も行い、個々の専門に基づいた質の高いものを提供できるようにする。専門職が各々の力が発揮できるようにしていく。
3	個人個人に基づいた計画と、活動内容の実施	様々な特色をもった子どもたちがいる中で、個々に応じた支援を計画し実行しています。	個別支援計画に基づいて、担当者全員が参加する個別カンファレンスを実施して、更に利用者に対しての認識を深めながらも、個々の必要な支援を計画し実行できるようにします。その上で職員間での情報共有を行い、目的を共有してそれぞれの専門職が適切な支援を提供できるようにします。

	事業所の弱み（※）だと思われる事 ※事業所の課題や改善が必要だと思われる事	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常時等の対応についての周知	施設内の安全・感染対策におけるマニュアルは策定されていますが、職員間も含めて周知を再度徹底する必要があります。保護者に対しては、具体的な説明ができていなかったことや、利用頻度や利用方法が異なり、避難訓練や防災対策のイベントに参加できていないことも要因であると考えます。	より具体的な内容を周知できるように、全体に向けてのアナウンスを行なながらも、防災イベントや、避難訓練週間に参加することで意識を高めていきます。また、個別に応じた防災対策など、各家庭の様子をヒアリングしながら、避難準備について考える機会を設けていきます。
2	地域との交流	重度な障害をもった児童に対しては、健康管理が基盤であり、感染対策等と環境変化に適応が必要になることや、個別のプログラムが優先される為、実施計画が困難となっていると考えています。	必要性を考えながら模索していく。ご家族とも話をしながら必要かどうかを模索していく。 担当者会議等を通して交流を考えていく。
3			

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果								
事業所名		四天王寺和らぎ苑 放課後等デイサービス						
		公表日 令和7年4月21日						
		利用児童数 12名						
		回収数 9名						
環境・体制整備	1	チェック項目 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	はい 66.67%	どちらともいえない 11.11%	いいえ 22.22%	わからない 0.00%	ご意見 ・人数に対して部屋が狭い	ご意見を踏まえた対応 部屋のパーテーションを開けることや、活動内容によって工夫するなどしてスペースを活用致します。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	66.67%	11.11%	22.22%	0.00%	看護師が少ない	ご迷惑おかげで申し訳ありません。支援員が3号研修に行き、特定のご利用の注入等がいいけるよう進めています。看護師に関しても、安全を確保できる人数を確保できるよう努めています。この度のご意見を真摯に受け止めて今後に生かしていきます。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	77.78%	11.11%	0.00%	11.11%		設備について不十分な点もあるかと思います。ご意見をもと個別に必要な個所の改善に努めます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	77.78%	22.22%	0.00%	0.00%	心地よく過ごせる環境ではあるが、活動に合わせた空間にするなら部屋がもっと広い方がいい	部屋のパーテーションを開けることや、活動内容によって工夫するなどしてスペースを活用致します。
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	とても楽しめると思う	お褒めの言葉ありがとうございます。今後も、子供に向かって支援していきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	88.89%	0.00%	0.00%	11.11%		ご家族・子供に支援プログラムを提示し、それに沿った支援を行っていきます。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%		今後も子供・保護者のニーズを把握し個別支援計画の作成に努めています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	88.89%	0.00%	0.00%	0.00%		支援内容を具体的に設定し計画を立てていきます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	88.89%	11.11%	0.00%	0.00%	行われている部分もあるが不安な部分もある	計画に沿った支援を行っていきます。不安を解消するようにご家族と共に支援についての話をし、情報交換していきます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	88.89%	11.11%	0.00%	0.00%		活動について個々の得意なこと、興味のあることを捉えて取り組みます。個別支援計画に基づきマシーンに乗る機会について検討します。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	22.22%	11.11%	77.78%	0.00%	必要性を感じない	地域社会との交流機会が社会的に求められていると認識しています。子ども達にとって自然な形で社会とのつながりが持てるように考えています。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	66.67%	0.00%	0.00%	11.11%		丁寧な説明を心がけます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	88.89%	0.00%	0.00%	0.00%		その都度、必要に応じて支援内容の説明をさせていただきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレンツ・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	22.22%	22.22%	22.22%	22.22%		機会があれば開催を検討します。具体的にご意見、ご提案をいただけるとありがたいです。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%		ご家族と密に情報交換を行い、共通認識を得ていければと考えています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	66.67%	33.33%	0.00%	0.00%		定期的に面談叔母をもうけさせていただき、情報交換できればと考えています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	88.89%	0.00%	0.00%	0.00%		子供たちと共にしながらの支援を心がけていきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	11.11%	11.11%	77.78%	0.00%		機会があれば保護者会等の開催を検討します。具体的にご意見、ご提案をいただけるとありがたいです。

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	55.56%	11.11%	11.11%	22.22%		ご家族・子供からの相談等を話しやすい環境つくりに努め、対応していきます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	88.89%	0.00%	0.00%	11.11%		ご家族・子供が職員に話しやすい環境を作っていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	66.67%	11.11%	0.00%	33.33%		定期的な会報の発行やホームページでの発信はできていません。来月の予定表で行事等連絡事項を発信します。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	88.89%	0.00%	0.00%	0.00%		個人情報の取り扱いにはしっかり留意していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	55.56%	0.00%	11.11%	33.33%		定期的に避難訓練を実施しています。ご家族への周知・説明をその都度していきます。ご不安な点などがございましたらお声がけください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	55.56%	11.11%	0.00%	33.33%		定期的に避難訓練を実施しています。ご不安な点などがございましたらお声がけください。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知されるる等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	77.78%	22.22%	0.00%	11.11%		子供の安全を最優先にして支援をおこなっています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	77.78%	0.00%	0.00%	22.22%		事故等があれば速やかに報告させていただきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%		安心できる環境つくりに努めています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	88.89%	11.11%	0.00%	0.00%		楽しんでいただける環境・活動を考えています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	88.89%	11.11%	0.00%	0.00%	もう卒業ですが大変お世話になり、子供お褒めの言葉ありがとうございます。今も楽しく利用していました。皆様に感謝しています。	お褒めの言葉ありがとうございます。今後もみんなにそう思ってもらえるよう頑張っていきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		四天王寺和らぎ苑 放課後等デイサービス					公表日	令和7年 4月 21日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	0.00%	100.00%	休校日対応等利用人数の多い日は狭い為、荷物の置き場所や子供との動き方等を考えながら行っている。	人數多いときは、パーテーションを開けて空間を広げ、荷物の場所等を工夫して安心してご利用いただける空間を作っていく。		
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	33.33%	66.67%	数だけの問題ではなく、指導伝達ができ、周知して取り組める体制が必要 急な休みや医療度の高いご利用者がいるときは、応援体制を組んで職員を確保している	ご家族の意見を常に聞いて、ご家族が安心して過ごせる、適切な職員配置を行っていく。常に職員間の話を行い部署の意見を聞きながら行っていく。		
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	66.67%	33.33%		加湿器や空気清浄機が不十分		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	100.00%	0.00%	毎日掃除を行っている。			
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100.00%	0.00%				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	66.67%	33.33%		振り返りが少ない。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100.00%	0.00%				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	33.33%	66.67%		管理者側と現場側とで視点が違う。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0.00%	100.00%		第三者による外部評価を受審できていません。今後の業務改善のため、受審を施設内で検討します。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100.00%	0.00%				
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100.00%	0.00%				
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100.00%	0.00%				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100.00%	0.00%				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100.00%	0.00%				
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	66.67%	33.33%	カンファレンスの実施			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	33.33%	66.67%		計画にしっかり明記し、子供に必要な支援を行っていきます。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	66.67%	33.33%	全員で話をして決めている			

援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100.00%	0.00%		
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100.00%	0.00%		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100.00%	0.00%		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	66.67%	33.33%		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100.00%	0.00%		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100.00%	0.00%		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	100.00%	0.00%		
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100.00%	0.00%		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100.00%	0.00%		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100.00%	0.00%		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100.00%	0.00%		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	100.00%	0.00%		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	100.00%	0.00%		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0.00%	100.00%		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	0.00%	100.00%		
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	0.00%	100.00%		
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100.00%	0.00%		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレン特・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0.00%	100.00%		
支援の継続化	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100.00%	0.00%		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100.00%	0.00%		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100.00%	0.00%		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100.00%	0.00%		

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0.00%	100.00%		必要性は感じている。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100.00%	0.00%	対応できる内容については改善できることから取り入れる努力はしている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	0.00%	100.00%		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100.00%	0.00%		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100.00%	0.00%		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0.00%	100.00%		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100.00%	0.00%		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100.00%	0.00%		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100.00%	0.00%		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100.00%	0.00%		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100.00%	0.00%		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100.00%	0.00%		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100.00%	0.00%		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100.00%	0.00%		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	0.00%	100.00%	対象児童無し	